

ふくサポだより

福島県ため池サポートセンター vol.8_R5.9.30

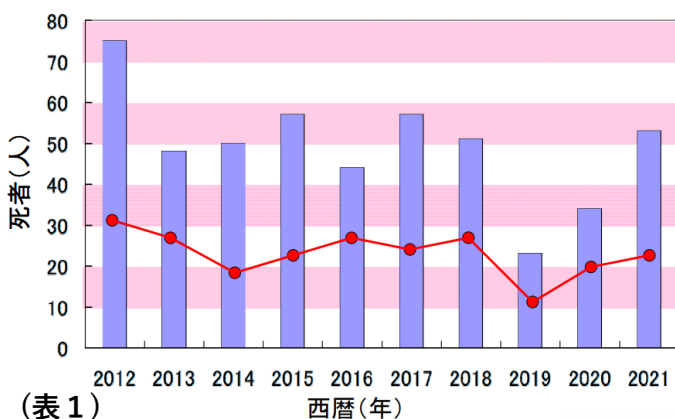
ため池安全対策に係る 技術研修会の開催

福島県ため池サポートセンターでは九月二十五日に、県内のため池整備に携わる県・市町村・土地改良区担当者六十五名の方々を対象に、福島県農業総合センター（郡山市）で「ため池安全対策に係る技術研修会」を開催しました。研修会は、ため池等の水難事故に精通した水難総合研究所役員で長岡技術科学大学大学院教授の齋藤秀俊博士を講師に迎え、講義が行われました。

まず、座学ではため池の構造や、ため池に落ちた際の対応を学び、その後、センター内にある貯水池に於いて受講者がモデルとなり、実際にため池へ落ちた時どのような状況に陥るのか体験しました。



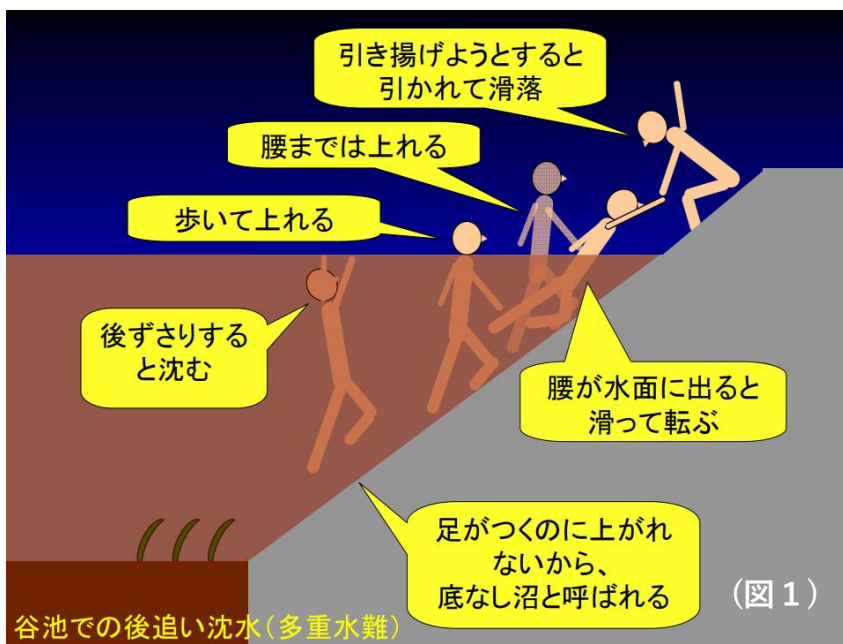
年間水死者数(警察庁水難の概況)
湖沼池+農林水産省ため池死者数 ●



(表1)

研修会の内容を一部ご紹介
します。

沼やため池では毎年二十
名前後の死者が出ています。
詳細は右の(表1)をご覧
下さい。なぜ、毎年水難事
故が発生し死者が出てしま
うのでしょうか？



ため池は一見すると溺れるように
は思えませんが、中に入ってしまう
と斜面と泥で腰以上まで上がるこ
が困難になってしまうのです。(図
1)

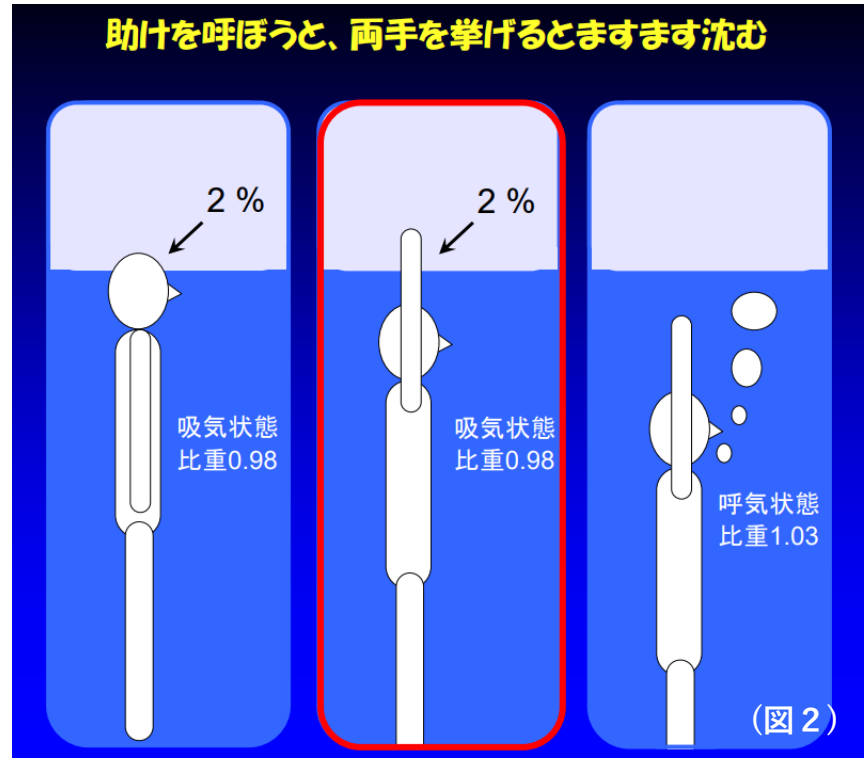
では、ため池に落ちてしまい這い
上がれなくなってしまった時はどの
ようにすればいいのでしょうか？

谷池での後追い沈水(多重水難)

(図1)

人は全身の2%までしか浮くことができ
ません。慌てて両手を挙げると沈んでしま
うのです。ため池に落ちてしまった時は、
まずは慌てず、呼吸をするため顔だけ出し、
救助を待つことが重要です。(図2)

次回は実際にため池に落ちて実践した研
修内容をご紹介させていただきます。



(図2)

ため池管理者の方の相談窓口

☎ 024-535-0383

受付日時 平日 9:00~16:00
※ 祝日、休日、年末年始を除く

農業用ため池管理者からの、ため池に関するご相談やお悩み等をお受けし、
福島県の各農林事務所又は各市町村の担当部署へ対応の調整を致します。

福島県ため池サポートセンター

所在地 福島県福島市南中央三丁目36番地 (福島県土地改良会館内)
TEL 024-535-0383
FAX 024-535-0358
E-mail: tameike-support@midorinet-fukushima.jp
ホームページ: <https://www.midorinet-fukushima.jp/>

